

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ・あつまクリスマス音楽会
- ・あつま国際雪上3本引き大会のお知らせ
- ・エレンさんの英会話教室
- ・スケートリンクのオープンについて
- ・成人式のご案内
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

♪通崎睦美さん(木琴)と厚真町民吹奏楽団が奏でる♪

あつまクリスマス音楽会

あつまクリスマス音楽会は、長く厳しい冬の寒さの中でもホッと一息つきながらお楽しみいただける音楽会です。今回は、アンティーク着物のきこなしやライフスタイルでも注目を集めている木琴奏者・通崎睦美さん、ピアノ伴奏に松園洋二さんをお招きして、厚真町民吹奏楽団とのコラボで、クリスマスの午後のひとときを美しい音色で彩ります。



と き 平成26年12月21日(日)
午後1時10分開場 午後1時30分開演(午後3時終演予定)
会 場 厚真町総合福祉センター大集会室
主 催 厚真町教育委員会
問合せ 社会教育グループ TEL27-2495

♪入場無料♪



木琴:通崎睦美一つざき むつみー

1967年京都市生まれ。5才よりマリンバを始める。1992年京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。1991年のデビューコンサート以降、自身でコンサートをプロデュースし、毎回新しい試みに取り組んできた。常に作曲や編曲の委嘱を活発に行い、独自のレパートリーを開拓。ピアノ、ヴァイオリン、リコーダー、アコーディオン、箏を始めとする様々な楽器やダンスとのデュオ、マリンバトリオ、室内楽やオーケストラとの共演など、多様な形態で演奏活動を行っている。



- 第1部— 通崎睦美さん、松園洋二さんユニットによるコンサート
- 第2部— 厚真町民吹奏楽団による演奏
- 第3部— 通崎睦美さんと町民吹奏楽団による合奏



第8回 あつま国際雪上3本引き大会

どなたでも簡単に参加できますので楽しくいい汗を流しましょう!多くの皆さんの参加をお待ちしています。

♪優勝賞金20万円のほか、豪華景品を用意しています♪

- ◆と き 平成27年1月18日【日】受付は午前9時から
- ◆ところ かしわ公園野球場特設コート(本郷)
- ◆チーム編成 競技者8人。ただし常に女性が1人以上競技に参加すること。登録は最大16人までです。
- ◆参加費 1人500円(昼食のそば・おにぎりを用意します)
- ◆申込み 所定の申込書に必要事項を記入し、12月19日【金】までに実行委員会(厚真町商工会)へ提出してください。(FAX・郵送・窓口)
- ◆問合せ あつま国際雪上3本引き実行委員会(厚真町商工会内)
☎27-2456 FAX 27-3877



『厚真町教育フォーラム』平成27年1月17日(土)開催予定 ～学校・家庭・地域が連携して創る厚真の教育をめざして～

早寝・早起きで、健やかな心と体を

「寝る子は育つ」と言われていますが、本町の子どもの睡眠時間がどうなっているか気になるところです。

一般に睡眠時間は、小学生であれば、9時間から10時間、中学生であれば、8時間から9時間くらいは必要と言われています。

下のグラフでも分かるように、学年が進むにつれ、寝る時刻が遅くなる傾向があります。小学校高学年では、10時～11時に寝る子どもが2割を越えています。中学生になると、さらに寝るのが遅くなり、11時から12時に寝る生徒の割合が3割以上にもなっています。

子どもたちは、下校後、少年団や習い事などに通ったり、また家庭学習もしなければなりません。忙しい子どもたちですので、家に帰ってから寝るまでの限られた時間を有効に使うことが大切です。

しかし、アンケート調査によると、平日、テレビやビデオ等を2時間以上利用している子どもが約23%、携帯電話やスマートフォンを持っている子どもで、1時間以上使用している割合は約30%です。

テレビやゲームなどで、睡眠時間や勉強時間が削られているお子さんもいるようです。

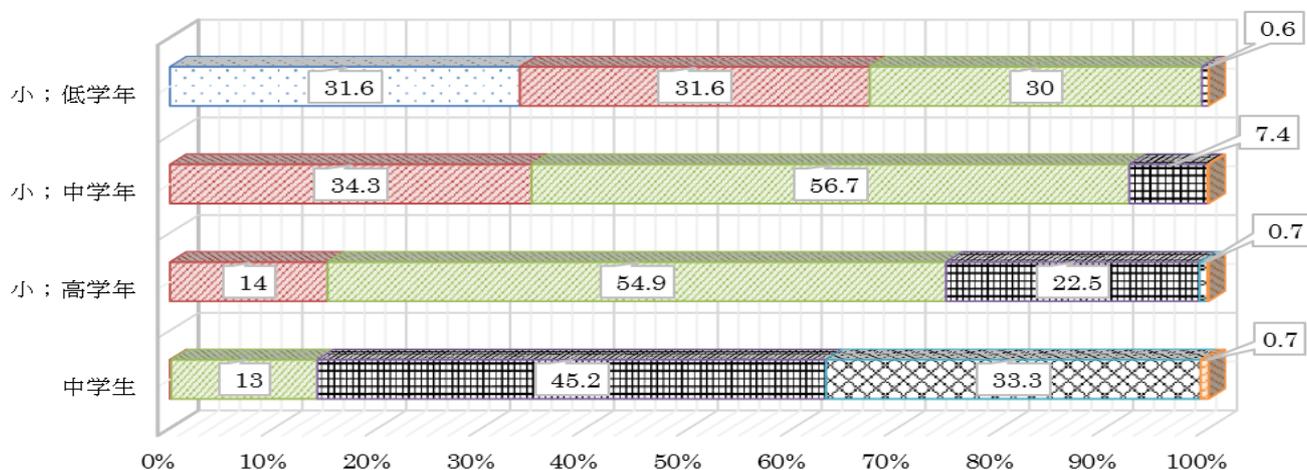
睡眠と脳の働きについては、次のようなことが指摘されています。

「夜ふかしをすると、成長ホルモンがたくさん出なくなるばかりか、睡眠時間が減ることで、レム睡眠という浅い眠りの回数が減ってしまいます。レム睡眠(浅い眠り)の間に、脳は昼間に勉強したことや経験したことを復習して、記憶として書き込んでいきます。レム睡眠の回数が減ると、せっかく勉強したことが記憶に残りません。」(川島隆太東北大学教授、「元気な脳が君たちの未来をひらく」より)

テレビを見る時間など、お子さんと一緒にルールを作り、夜ふかしを防ぎ、適切な睡眠時間を確保できるようにしたいものです。

『学校のある日は、何時ごろ寝ますか』

□ 8時前 □ 8～9時 □ 9～10時 □ 10～11時 □ 11～12時 □ 12時以降



エレンさんの英会話教室を開講します

アメリカ出身の町ALT(外国語指導助手)エレン・マリアンさんによる1月から3月期の英会話教室の受講生を募集します。

エレンさんは今年9月に日本に来たばかり。楽しく国際交流をしながら仲良くなりましょう♪

日程 1月13日【火】から3月31日【火】

毎週火曜日 午後6時から7時

場所 青少年センター2階 研修室

対象 英会話に興味のある中学生以上の町民の方

内容 英会話や筆記を交えながら、外国の文化や生活習慣等について学びます。

申込み 教育委員会 社会教育グループ

問合せ Tel.27-2495 担当:辻

※受講を希望される方は、必ず申込みをしてください。



平成26年度厚真町成人式

平成26年度の厚真町成人式は、54人が対象となっています。日時、場所等は次のとおりです。

◆とき 平成27年1月11日【日】
午前11時から

◆ところ 厚真町総合福祉センター

◆対象者

平成6年4月2日から平成7年4月1日の間に出生し、本町に住民票を置いている方及び本人が町外へ転出していても、保護者等が本町に在住している方。

◆案内状の発送・出欠について

対象となる方には、11月末頃にご自宅(ご家族)宛に案内状を送付します。出欠は案内状に同封の返信用はがきに記入のうえ、12月12日【金】までに返送ください。

ご本人が町内に不在の場合は、ご家族の方がご本人と連絡をとっていただき、返送をお願いします。

対象となっている方で、案内状の届いていない方は下記宛にご連絡ください。

◆問合せ

教育委員会 社会教育グループ ☎27-2495



スケートリンクのオープンについて

毎年ご利用いただいております町民スケートリンクは、来月オープンの予定です。今年も多くの皆様のご利用をお待ちしております。

◆利用期間

平成26年12月25日【木】〔予定〕から
平成27年 2月28日【土】まで

◆利用時間

午前9時から午後8時

※12月31日は

午前9時～正午まで

※1月1・2・3日は

午後1時～午後4時まで

※天候や気温等により利用期間が変更になる場合もあります。

※利用時間内に除雪・散水等の作業を行う場合があります。その際は、滑走を中止し、作業にご協力をお願いします。



◆問合せ

教育委員会 社会教育グループ ☎27-3775(スポーツセンター)



10月定例教育委員会

10月30日に開催された定例教育委員会の会議の内容についてお知らせします。

◆報告事項

JAとまこまい広域農協から学校給食センターに新米「ななつぼし」50kg寄贈、第15回健康ふれあいマラソン大会についてなど(7件)

◆議案

厚真町就学指導委員会規程の一部改正について

◆協議事項

平成27年度教育行政について、平成26年度教育委員学校訪問について、小中学校PTA役員保護者懇談会の開催について(3件)

◆問合せ

教育委員会学校教育グループ ☎27-2494

歳末助け合いチャリティ演芸大会

厚真町婦人団体協議会では、「第37回歳末助け合いチャリティ演芸大会」を開催します。今年は20組、約90名の皆さんが歌や踊りなどを披露します。入場には1口300円の募金券を購入していただきますが、収益は社会福祉協議会に寄付されます。

多くの皆様のご来場をお待ちしています。

◆とき 12月1日【月】12時開演

◆ところ 厚真町総合福祉センター 大集会室

◆入場料 1口300円の入場券(募金券)を購入の上、入場してください。入場券は当日会場でご購入いただけます。

◆問合せ

教育委員会社会教育グループ ☎27-2495



年末年始の予定

年末年始の教育委員会所管各施設の閉館等の日程は、以下のとおりを予定しています。

◆青少年センター・創作館

12月31日【水】～1月5日【月】閉館

◆スポーツセンター・スタードーム

12月31日【水】～1月5日【月】閉館

今年も皆様のご利用ありがとうございました



図書室だより

11月3日文化の日 図書フェスティバルを開催



11月3日文化の日、青少年センター図書室と総合福祉センターを会場に図書フェスティバルが開催され、約100人が来場しました。図書フェスティバルは町文化祭と合同で開催され、青少年センター図書室では、北海道立図書館から借用した昭和30年代からの貴重な書籍・雑誌を展示した「昭和タイムトリップ展」やしかけ絵本の展示、古雑誌・古本リサイクル市などを開催しました。

総合福祉センターでは2階ホールにおいて「子どもお楽しみコーナー」として昔の遊び体験や型抜き、輪投げ、射的、くじ引きコーナーを設け、幼児や小学生で賑わいました。



また、今年度は千歳市から絵本パフォーマーの岸田典大さんを招いて青少年センター2階ホールにおいて「きょうはすてきなおぼけのひ」や「これはのみのびこ」などの絵本を音楽に乗りながらお話していただき、約100人の来場者からときおり笑いがこぼれる楽しいひとときとなりました。



今月のおすすめ

日本ハムファイターズに関する本です！

HOP STEP 稲葉 JUMP!

稲葉 篤紀/著



2014年9月2日に今季限りでの現役引退を表明した稲葉篤紀が自身の野球人生を振り返り、学生時代の思い出から、メジャーリーグ挑戦、北京五輪、WBCまで、野球で経験した感動や喜びを語る。

北海道日本ハムファイターズの応援ごはん

日本ハム株式会社中央研究所/著



北海道日本ハムファイターズの栄養サポートスタッフが、選手とその家族に届けている「ファイターズ選手のための食事レシピ」を公開。身近な材料を使った、簡単でおいしいレシピを紹介します。選手らのインタビューなども掲載。

青少年センターからのお知らせ

【夜間プラネタリウム投映会～一等星でたどる冬の星座たち～】

秋の目印、秋の四辺形が西へ傾くころになると、少し寂しげな秋の星空から7つもの一等星が眺められる賑やかな冬の星空にかわっていきます。今回はこの7つの一等星を目印に冬の代表的な星座たちを見つけていきます。晴れていれば実際に天体望遠鏡で星をみていきますのでぜひお越しください。

とき 12月18日(木)18時30分～

ところ 青少年センター

※夜間の開催になりますので、小・中学生は保護者の送迎もしくは同伴が必要になります。

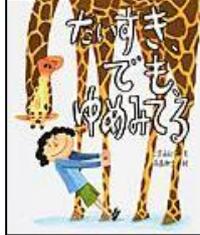
☆Pick up☆【ふたご座流星群をみてみよう】

12月5日ごろから20日ごろまでふたご座流星群が活発になります。日没後から見るできるのでぜひ空を見上げてみてくださいね♪

新着図書紹介

ここに書いてある以外にもたくさんの新着図書があります。みなさんどうぞご利用下さい。

<p>一般書</p> <p>『フォルトナの瞳』 百田 尚樹/著 家族や恋人のいない木山慎一郎の人生は、夢も自信も持てない孤独なものだった。その日まで…。愛と死と選択を巡る、人間の運命の物語。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・アイ初ライネイトムグーク 伊坂 幸太郎/著 ・ほんとうの花を見せにきた 桜庭 一樹/著 ・私家本椿説弓張月 平岩 弓枝/著 ・にじいろがーデン 小川 糸/著 ・風花帖 葉室 麟/著 ・億男 川村 元気/著 ・物語のおわり 湊 かなえ/著 	<p>児童書</p> <p>『アヤカさん』 富安 陽子/作 不思議な存在が「見えてしまう」小4のケイと大学生のメイおばさん。器物のアヤカを名乗るおじいさんに導かれて、奇妙な体験を重ねていき…。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・ドラえもん科学ワールド 天気と気象の不思議 藤子・F・藤雄/まんが ・もっとくらべる図鑑クイズブック 加藤 由子/監修 ・なきむしがけ5つのお話 日本児童文学者協会編 ・植物世界のガバール1 スウィートファクトリー/文 ・ラブ いっぱいのクリスマス あんびる やすこ/作 ・まじよ子とこおりの女王さま 藤 真知子/作
--	--

<p>実用書</p> <p>『お客さまはぬいぐるみ』 東 園絵/著 持ち主の代わりにぬいぐるみが旅をし、その様子がフェイスブックで見られる旅行会社「ウギトバール」のツアー。ぬいぐるみに託された4つの人生の物語。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・温泉健康法 福辻 鋭記/監修 ・死ぬってどういうことですか? 瀬戸内 寂聴・堀江 隆文/著 ・「飾る」を加工シ 川上 詩/著 ・つくりおきサダ すぐ食べるサダ 浜内 千波/著 ・里山発電 中村 鉄哉/著 ・リハビリおりがみ 丹羽 兎子/著 	<p>絵本</p> <p>『だいすき、でも、ゆめみてる』 二宮 由紀子/文 誕生日にもらったきりんは、天井に頭がつかえるようになって、ベランダに出されてしまう。きりんの頭もなでられなくなって…。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・ほしをさがしに しもかわら ゆみ/作・絵 ・さいごの一葉 オ・ハリ-/原作 ・ぼくのこねろをつくるには 33カ 33カ/作 ・くまさんのおなか 長 新太/さく ・ババカめん あきやま ただし/作・絵 ・ももんちゃんぴょ〜ん とよた かずひこ/さく ・ト初と知初 宮西 達也/作・絵
--	---

~図書室からのお知らせ~

■12月の休館日
12月23日【火】は祝日の為、
12月31日【水】~1月5日【月】は年末年始の為お休みです。

■青少年センター図書室開館時間
午前9時から午後5時（月・水・金・土・日）
午前9時から午後7時（火・木）

■厚南会館図書室
午前9時から午後5時（月~日）

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。また、12月31日【水】~1月5日【月】は年末年始の為お休みです。

■12月の移動図書
5日【金】
上厚真小学校 午前10時10分~10時25分
17日【水】
ともいき荘 午後2時00分~2時30分
19日【金】
上厚真小学校 午前10時10分~10時25分
26日【金】
宮の森保育園 午前10時10分~10時25分
上厚真小学校 午前10時35分~10時50分

■絵本の読み聞かせ
おはなしのびっこ 12月18日【木】
午前10時30分から午前11時
クリスマス特別ゲストが来る予定です！

☆放課後子ども教室☆

「雪だ！雪、降ってきたよ！！」と子どもたちの心を躍らせる初雪の便りが届きました。車のタイヤ交換の話題を耳にしたり、インフルエンザの予防接種を受けてきたという話を聞いたりすると、とうとう冬がやってくるんだと感じる日々。子どもたちの中にも風邪が少しはやり始めたと聞きました。寒さに体が慣れるまで、体調管理も気を付けなければと思う今日この頃です。

秋も終盤。周りの植物も冬支度をはじめ、木々が落とした葉っぱは子どもたちにとって最高の遊び道具です。カラカラに乾いた落ち葉の上を歩くとサクサクと良い音がします。赤や黄色に色づいた葉っぱを集めて帽子に飾りつけたり、ビニールに貼りつけてドレスにしたり。落ち葉のベッドを作って寝転がると、ふわふわしていて良い気持ち！ついでに葉っぱの布団をかけて潜ってみると、意外と温かいことにも気づきました。また、葉っぱが落ちてしまった木々は少しさびしそうにも見えますが、枝先にとまる鳥やリスなどの姿が見えるようになり、木の上に作られた鳥の巣を発見したり、葉っぱが落ちてしまったからこそ見える景色もありました。少し冬のおいも感じる秋の空気を吸いながら、五感を使って季節を感じられるのがこの時期ならではの外遊びの魅力だと思います。



10月のモノづくりでは柄の部分に木を使ったスプーンづくりを行いました。材は町内で間伐したクワやノリウツギ、ナナカマドを使用。紙やすりで自分の好きな感触になるまで削り、仕上げにクルミを叩いて出た油などを塗ってツヤを出しました。高学年の活動では小刀やのこぎりなど刃物や、インパクトドライバーといった道具を使っての木工作業も行いました。最初は手つきがぎこちない子もいましたが、少しコツを教えるとみんな上手に小刀で木を削ることができるようになりました。火や刃物の扱いは確かに危険も伴います。しかし、危ないからといって触れる機会がなければ、扱い方は身につけません。安全管理に注意を払いながら、子どもたちがケガをせず火や刃物を適切に使えるよう、これからもこうしたプログラムを取り入れていきたいと思えます。



10月の最終週のプログラムでは『ふるさと玉手箱』を作ろうと題した活動を行いました。このふるさと玉手箱とは、自分のまちの“宝物”を探し、遠くの町に暮らす人と互いに玉手箱を交換し合うというプロジェクトです。静岡県で子どもと地域をつなぐ体験活動に取り組んでいるNPO法人『まちなびや』という団体の方と研修をきっかけに知り合い、そのご縁で今回、静岡県の静岡市立江尻小学校の6年生が作る玉手箱と、放課後教室の子どもたちが作る玉手箱を交換することになりました。子どもたちと厚真町の良いところ、静岡に住む小学生に教えてあげたいおもしろい遊びなどを紹介するカードを作ったり、学校周辺にて、贈り物にできそうなキレイな落ち葉や小さな鳥の巣を見つけたりしました。こうして相手に伝えるためには、まず自分がまちのことを知らなくてはなりません。子どもたち自身、自分たちのふるさと・厚真町について考える良いきっかけになったのではないかと思います。静岡からやってくる玉手箱にはどんなものが入っているのか、届く日がとても楽しみです。

